

議会懇談会を実施しました

昨年11月25日、市内3会場、赤井・矢本東・小野の各市民センターにおいて議会と市民の皆さんと懇談会を開催しました。初めに平成26年度の決算と事業結果についての審査経過と決算の認定をしたことについて、財務委

員会担当議員から報告を行い、続いて総務、民生教育・産業建設の各分科会審査の内容についての説明と各常任委員会の活動状況についても報告をしました。次に議員定数と報酬等並びに政治倫理の特別委員会、野蒜小学



▲多くの方々に参加いただきました。

校災害復旧工事請負契約に関する特別委員会、そして広報委員会の活動について報告し、懇談会に入りました。出席者からは、さまざまな意見や要望が出されましたが、要約すると次の通りです。

※市当局に関すること

- ① いじめによる自殺もあり、連携を取って対策をして欲しい。
- ② 自治会制度について、区長廃止に抵抗している地域もあり、問題解決に十分説明が必要だ。
- ③ 市役所に電話しても何課何課と回される。役所内連携が必要だ。
- ④ マイナンバーはインターネットで情報が漏れるおそれがある。セキュリティ対策を。
- ⑤ 野蒜小学校の件のように否決すべき議案は否決する議会の調査は良いが、市の方は恥ずべきことと思う。
- ⑥ ゴミの分別だが高齢者

には難かしい。改善を。まちづくり交付金が少ない。被災者から徴収しにくい。考えて欲しい。

※議会に関すること

- ① これ以上議員定数を減らさないように。減らした分は報酬を上げるべきだ。
 - ② TPPは農林水産業に影響ないと言ってるが意見書を出して欲しい。
 - ③ 議会懇談会は早めにチラシを渡して欲しい。以上、紙面の都合で掲載出来ないものも有りますが、市当局に対する案件は議会を通して確実に当局に伝えると共に重要案件は議場という公場で提言します。
 - ④ 企業誘致は県のようにトップセールスが必要。大企業を誘致せよ。
 - ⑤ 鳴瀬地区の被災跡地利用は示されていない。地元意向により応援も可能。
- なお、議会に関するものは、可能な限り改善します。今後も懇談会は継続します。多数の参加をお願いします。

航空自衛隊松島基地の防災機能強化等を要望

国へ意見書を提出

起立多数で可決

定例会最終日、提案された「特定防衛施設周辺整備調整交付金の算定基礎の緩和に関する防衛省令の改正及び航空自衛隊松島基地の防災機能強化等に関する意見書」は、原案のとおり可決し、関係省庁に送付しました。意見書の内容は、次の3項です。

- ① 特定防衛施設周辺整備調整交付金の算定に関する防衛省令の改正
 - ② 航空自衛隊松島基地の機能強化について
 - ③ 自衛隊宮城地方協力本部石巻地域事務所の移転拡充及び基地広報館の設置
- なお、本意見書は、地元関連の国会議員にも配布しました。

△提出先▽衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣、防衛大臣、復興大臣福島原発事故再生総括担当